

## 第34回リウマチ中央教育研修会

財団法人日本リウマチ財団教育研修委員会では、標記研修会を下記のように開催いたします。

記

**日時** 平成 **20** 年 **7** 月 **26** 日(土) 9:00~17:40  
**27** 日(日) 9:00~16:45

**場所** **東京 品川インターシティホール**

〒108-6105 東京都港区港南 2-15-4  
TEL : 03-3474-0461 FAX : 03-5479-0747

**世話人** **井上 和彦** 東京女子医科大学東医療センター 整形外科リウマチ科 教授

**住田 孝之** 筑波大学 膠原病リウマチアレルギー内科 教授

**後援** 日本リウマチ学会

**共催** 財団法人 日本リウマチ財団 / ワイス株式会社

**受講料** 登録医 21,000 円、一般医 30,000 円

**テキスト** 「リウマチ基本テキスト」5,000 円 (平成17年度 新版使用)

**単位数** 14 単位 (日本リウマチ財団登録医研修単位)

○ 単位申請中 [ 日本整形外科学会研修単位、日本リウマチ学会専門医単位、  
東京都医師会 生涯教育 ]

注：日整会受講証明書代として、別途、1 単位につき 1,000 円徴収

**申込方法**

封筒の表書きに「中央教育研修会申し込み」と書き、申込書(用紙は適宜)に中央教育研修会、氏名、勤務先名、連絡先住所、電話番号、登録医は登録番号を明記し、返信用封筒(宛先を書き 80 円切手貼付)を同封のうえ、下記財団宛に送付して下さい。

※尚、会場の都合により、参加者多数の場合は先着順とさせていただきます。

財団法人 日本リウマチ財団

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 2-39-7 ヤマモト大塚ビル 5 階  
TEL 03-3946-3551



### 交通アクセス

#### 【電車】

JR 品川駅下車、中央改札口より港南口方面に進む。途中分岐点を右に折れ、品川インターシティのスカイウェイ(歩行者専用通路)を利用、徒歩約8分。

#### 【車】

- 第一京浜、ハツ山橋交差点より約0.5キロメートル
- 旧海岸通り、楽水橋交差点より約0.5キロメートル
- 首都高速1号羽田線「芝浦ランプ」出口より約2.5キロメートル

### お問い合わせ

#### 品川インターシティホール

〒108-6105 東京都港区港南2-15-4 TEL:03-3474-0461

# 第34回リウマチ中央教育研修会プログラム

## 第1日目 7月26日(土)

9:00-9:05 (東京女子医科大学東医療センター 整形外科リウマチ科)  
開会の辞 井上 和彦 教授

9:05-9:10 (東京大学 アレルギーリウマチ内科)  
教育研修会趣旨 日本リウマチ財団教育研修委員長 山本 一彦

◆リウマチ性疾患の基礎 (筑波大学 膠原病リウマチアレルギー内科)  
座長 住田 孝之 教授

9:10-10:00 (東京大学 アレルギーリウマチ内科)  
1. リウマチ性疾患の遺伝子解析と臨床応用 山本 一彦 教授

10:00-10:50 (筑波大学 膠原病リウマチアレルギー内科)  
2. リウマチ性疾患の発症機序 住田 孝之 教授

10:50-11:40 (富山大学 整形外科・運動器病学講座)  
3. リウマチ性疾患の骨・軟骨破壊 木村 友厚 教授

〈昼食 50分〉

◆リウマチ性疾患の臨床(1) (群馬大学 整形外科)  
座長 高岸 憲二 教授

12:30-13:20 (長崎大学 展開医療科学講座(第一内科学))  
1. 関節リウマチの早期予測基準と予後規定因子 川上 純 講師

13:20-14:10 (京都府立医科大学 運動器機能再生外科学(整形外科))  
2. 関節リウマチの画像診断 久保 俊一 教授

14:10-15:00 (名古屋大学 運動・形態外科学講座(整形外科))  
3. 関節症状から見たリウマチ性疾患の鑑別診断 石黒 直樹 教授

〈休憩 10分〉

◆リウマチ性疾患の臨床(2) (京都大学 臨床免疫学)  
座長 三森 経世 教授

15:10-16:00 (北海道大学 内科学講座・第二内科)  
4. 抗リン脂質抗体症候群の病因解析 小池 隆夫 教授

16:00-16:50 (順天堂大学 膠原病内科)  
5. 膠原病の難治性病態と治療戦略 高崎 芳成 教授

16:50-17:40 (東北大学加齢医学研究所 抗感染症薬開発研究部門)  
6. 呼吸器合併症と感染症：診断と治療 渡辺 彰 教授

## 第2日目 7月27日(日)

◆リウマチ性疾患の薬物治療(1) (東京医科歯科大学 膠原病・リウマチ内科)  
座長 宮坂 信之 教授

9:00-9:50 (東邦大学医療センター大森病院 膠原病科)  
1. NSAIDs とステロイドの使い方 川合 眞一 教授

9:50-10:40 (産業医科大学 第1内科学)  
2. アンカードラッグ MTX と抗リウマチ薬の使い方 田中 良哉 教授

10:40-11:30 (埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科)  
3. 生物学的製剤の使い方と注意点 竹内 勤 教授

〈昼食 50分〉

◆リウマチ性疾患の薬物治療(2) (新潟県立リウマチセンター)  
座長 村澤 章 院長

12:20-13:10 (東京女子医科大学東医療センター 整形外科)  
4. 生物学的効果不十分症例に対する治療戦略 神戸 克明 准教授

13:10-14:00 (大阪大学 免疫制御学講座)  
5. 本年新しく登場した生物学的製剤の特色と使い方 西本 憲弘 教授

〈休憩 10分〉

◆リウマチ性疾患の外科的治療とリハビリテーション (埼玉医科大学 整形外科)  
座長 織田 弘美 教授

14:10-15:00 (北海道大学 整形外科)  
1. 上肢障害の再建とリハビリテーション 三浪 明男 教授

15:00-15:50 (東邦大学 整形外科)  
2. 下肢障害の再建とリハビリテーション 勝呂 徹 教授

15:50-16:40 (慶應義塾大学 先進脊椎脊髄病治療学講座)  
3. 脊椎障害の病態と再建術 松本 守雄 准教授

16:40-16:45 (筑波大学 膠原病リウマチアレルギー内科)  
閉会の辞 住田 孝之 教授